

アキュラホーム、2016年度業績概況 働き方改革推進で増収増益

株式会社アキュラホーム（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：宮沢俊哉）2016年度（2017年2月期）の業績は、売上高38,017百万円（前期比1.7%増）、営業利益1,053百万円（前期比19.8%増）、経常利益1,075百万円（前年比5.2%減）となりました。

当期間概況

当期における我が国経済は、総雇用者所得が増加するなど改善が見られ、企業の業況感も慎重さが和らいでいます。しかしながら個人消費は力強さを欠き、企業マインドにも慎重さが見られ、依然として景気の先行きには不透明感が続くこととなりました。

当社におきまして2016年度は「中期3ヵ年計画」の2年目を迎え、グループ全体で住宅および住宅関連事業を拡大しました。昨年3月には多様化する生活者ニーズに対し、より密着したサービスを展開すべく、住宅事業3社と付加価値物流事業を会社分割しました。さらに6月には中大規模木造建築の埼玉北支店「住まいと暮らしサロン」をオープン。9月にはさいたま市による災害に強い先進的モデルタウン「浦和美園 E-フォレスト」を販売しました。昨今の「働き方改革」に先駆けて長期休暇制度をスタート。7割の社員が休暇を取得しました。

事業部門別概要

■住宅建築事業部門

住宅建築及び不動産を扱う事業では、ゴールデンウィーク・シルバーウィーク・正月の各商戦に合わせ、主力商品である「太陽が稼ぐ家」の期間限定商品を販売しました。2017年1月2日～3月31日で販売したゼロエネルギーハウス（ZEH）仕様と屋根一体型の太陽光発電10kWを標準搭載した「太陽を活かす家 ZEH」は特に好評を博し、2月の受注棟数は211棟と前年同月比15%増を記録し販売拡大を牽引しました。以上の結果、当事業セグメントでは、受注棟数1,664棟、引渡棟数1,395棟となり、売上高は37,478百万円（前期比0.2%増）となりました。

■工務店支援事業部門

アキュラホームは、工務店へのノウハウ提供及び工務店ネットワーク「ジャーブネット」の運営を行う工務店事業においては、2008年以来8年ぶりとなる工務店インキュベーション事業（新規優良工務店の育成）を再開、永代ビルダー塾や新生ビルダー塾を中心に、地域密着型ビルダーが経営ノウハウを共有し合う循環型ネットワークの更なる推進に努めました。一方、会員企業の中には後継者不在で廃業するケースなど会員数が減少傾向にあり、今後の課題となりました。以上の結果、当事業セグメントでの売上高は539百万円（前期比16.8%減）となりました。

■2018年2月期は売上高500億円が目標

中期3ヵ年計画の最終年度となる2017年度は、アキュラグループでは完工棟数1,841棟（2016年度比32.0%増）、売上高500億円を目指しています。

【トピック】アキュラホームでは、2016年3月より全社員を対象に『長期休暇制度』をスタートしました。本制度は年末年始休暇や夏季休暇とは別に9日間の連続休暇を取得することを推進するもので、初年度は全体の7割の社員が連休を取得しました。また、2008年4月よりスタートしたしあわせ一時金制度は、支給総額が2016年3月時点で累計1億円を突破。本制度は社員の出産、育児を支援するためのもので、1人目の出産時には30万円、2人目は50万円、3人目以降は1人につき100万円の出産祝い金を支給するものです。これらの制度が評価され、一般財団法人日本次世代企業普及機構によるホワイト企業アワードを受賞し2年連続で受賞しています。

2016年度(2017年2月期)の連結業績(2016年3月1日～2017年2月28日)

損益計算書

(単位:百万円、%は対前期増減率)

区 分	平成26年度 (2015年2月期)		平成27年度 (2016年2月期)		平成28年度 (2017年2月期)	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	34,943	△11.9	37,389	7.0	38,017	1.7
営業利益	△227	△125.4	879	486.6	1,053	19.8
経常利益	822	△14.2	1,134	38.0	1,075	△5.2
当期純利益	267	△46.4	477	78.7	523	9.6

貸借対照表

(単位:百万円、%は対前期増減率)

区 分	平成26年度 (2015年2月期)		平成27年度 (2016年2月期)		平成28年度 (2017年2月期)	
	金額	%	金額	%	金額	%
総資産	17,773	△4.5	19,540	9.9	19,333	△1.1
総負債	11,700	△7.3	13,011	11.2	12,365	△5.0
純資産	6,073	1.5	6,528	7.5	6,968	6.7

受注・完工棟数

(%は対前期増減率)

区 分	平成26年度 (2015年2月期)		平成27年度 (2016年2月期)		平成28年度 (2017年2月期)	
	棟	%	棟	%	棟	%
受注棟数	1,459	△5.6	1,565	7.2	1,664	6.3
完工棟数	1,386	△16.4	1,390	0.2	1,395	0.4

(連結対象子会社)

(株)アキュラホーム埼玉中央、(株)アキュラホーム東京中央、(株)アキュラホーム埼玉西
(株)ハウスロジコム

(※)平成28年度は連結損益計算書、新会社株主に帰属する当期純利益、連結貸借対照表となります。

会計監査につきまして昨年度より、大手監査法人からの監査報告書を取得しています。

<アキュラホーム会社概要>

社名 株式会社アキュラホーム
 代表取締役社長 宮沢俊哉
 所在地 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F
 電話 03-6302-5001 (代)
 創業 1978 (昭和53) 年10月
 資本金 9,314 万円
 従業員数 1,179 名(2017年4月)
 事業 建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
 ホームページ <http://www.aqura.co.jp>